

## 推薦します

### 旧満州の植民地教育史研究に とって不可欠の資料

国立教育研究所名誉所員・南京師範大学名誉教授

阿部 洋

旧満州の教育といえば、直ちに思い出されるのが満鉄地方部長保々隆矣である。彼は、「満州」の日本人教育が「内地延長主義」であることを批判し、一連の「満州」的内容特徴を持つ教科書を編纂、これを「現地適応主義」の方向に転換させる上で決定的役割を演じた人物である。この度『満州補充読本』以下の日本人用教科書類が編集・整理の上、刊行されることになった。所収教科書類はいずれも旧満州における植民地教育の構造特質を解明する上で不可欠の資料であり、本資料集成の公刊によって、從来朝鮮・台湾に比べて立ち後れの感があった旧満州の植民地教育関係資料の整備が大きく前進することとなる。

### 「人間性を帯びた自由性豊かな 教科書」待望の復刊

朝日新聞社社友・科学ジャーナリスト

伊藤 聖

かつて旧満洲で使われた『満州補充読本』や『満洲唱歌集』などは、石森延男がいったように「危険視されるほどの人間性を帯びた自由性の豊かな教科書」であった。それらは、日本の戦後教育にも多大な影響を及ぼしたが、この『在満日本人用教科書集成』は今後の検証の根本資料として待望のものである。私個人は、内地で縦書きの理科教科書が使われていた時代、横書きで野帳式の『満洲理科学習帖』に接した驚きは今も忘れ難い。

### 異文化と真摯に格闘した業績

龍谷大学教授・異文化間教育学

小島 勝

教科書は、その社会・時代の教育観の結晶であるとともに子どもの日常生活を映し出す鏡でもある。このたび刊行される『在満日本人用教科書集成』は、今まで深霧に覆われていた満洲教育の理念の具現化と子どもの生活実態を解き明かす貴重な遺産を体系的に集成したものであり、日本教育が「満洲文化」という異文化と真摯に格闘した事績がここに見られる。満洲教育に関心を持つものにとって待望の資料である。

### 日本近現代教育の本質究明に とっての基本資料

日本大学教授・日本教育史

佐藤 秀夫

このたび磯田一雄さん・榎木瑞生さんたちグループの共同作業のもと『在満日本人用教科書集成』が刊行される。1926年から1944年までに満州で刊行された尋常小学校から青年学校までの日本人用教科書・副読本・教師用指導書を徹底的に調査し、縮小影印版として復刊された。旧植民地・占領地域の教育を明らかにすることは、日本帝国の教育の実相を究明する上で欠かせない課題である。そのための重要な基本資料が提出されたことを、日本教育史研究者として心から喜びたい。

### 植民者像の豊富化のために

東京経済大学学長・日本経済史

村上 勝彦

日本の中国東北・旧満洲に対する植民地支配の研究にとって今必要なことは、その担い手である満洲植民者像を豊富化させることである。日本政府・軍などの政策・行動やそれへの中国側の対応は多面的に明らかにされつつあるが、満洲植民者についてはそうではない。植民者を育むものは現地教育であり、その基本が教科書である。多大の努力によって集成された本書は、満洲植民者像を豊富化させ植民地研究の深化をもたらすであろう。

## 柏書房の関連資料集

### 文部省編 時局に関する教育資料(全15巻)

山之内靖[編] 大内裕和[解説] A5判上製 総8298頁 汎定価(本体280000円十税)

### 「満洲」における教育の基礎的研究(全6巻)

竹中憲一[著] A5判上製 総1968頁 汎定価(本体75000円十税)

### 戦時期植民地統治資料(全7巻)

水野直樹[編・解説] B5判上製 総2568頁 汎定価(本体160000円十税)

### 満鉄経済調査会資料(全6巻)

中国遼寧省檔案館・小林英夫[編] B5判上製 総2412頁 汎定価(本体160000円十税)

# 在満日本人用教科書集成

全10巻

## 植民地教育の実態を示す教科書・副読本を網羅した、 初めての体系的資料集

日露戦争で領有した関東州・満鉄附属地における日本人子弟の公教育は、異民族・異文化のなかで日本人であることのアイデンティティを保ちながら、「満洲」という現地事情をも教育しなければならないという困難な状況の下で行われた。大正・デモクラシーによる新教育思想の影響、実験的な教授メソッドの導入、「満洲」独特の風物の教材採用など試行錯誤を重ねた末に、やがて時局の推移とともに皇国民鍛成の場へと変貌していく。本集成は、編纂・発行年度の異なる教科教科書、副読本、教師用指導書を体系的に収録し、近代史・教育史・旧植民地研究等における基礎資料の欠落を埋めようとするものである。

- ◆編者  
磯田一雄(鈴鹿国際短大教授)  
榎木瑞生(同志大学教授)  
竹中憲一(早稲田大学教授)  
金美花(早稲田大学・明治大学非常勤講師)
- ◆造本・体裁  
B5判・上製・函入り  
全10巻 総頁4000頁
- ◆本体価格  
本体180,000円+税  
ISBN4-7601-2006-8 C3337

## 本書の特長

- ◆一九二六年～一九四四年までの間に、「満洲」において現地の教育会教科書編輯部が独自に発行した、尋常小学校から青年学校などを含む日本人用の教科書・副読本・教師用指導書全一二〇冊(約一四〇〇〇頁)を縮小して完全収録した。
- ◆「満洲」では軍事行動が直ちに教科書改訂に結びつくため、それぞれ編纂・発行年度の異なる教科書を体系的に収録し、その全貌が明らかになるよう編集した。
- ◆「満洲」の風物にちなんだ童謡中心の「満洲唱歌集」「満洲」の日本人の生活を彷彿させる「満洲補充読本」「満洲」独自の理科の正教科書「満洲理科学習帖」、国史や地理と並用した「満洲補充地理歴史教科書」などを、全教科収録。
- ◆戦後日本の教育や教科書改革にも影響を与えた「満洲」の教科書について、各教科書との詳細な解説を添付した。

お奨めします

取扱店

柏書房

〒113-0021 東京都文京区本駒込1-13-14  
TEL.03-3947-8251 FAX.03-3947-8255  
e-mail: eigyo @ kashiwashobo.co.jp  
URL: http://www.kashiwashobo.co.jp

公共図書館

大学図書館

民族教育研究者

日本近代史研究者

日本政治史研究者

中国語研究者

旧植民地研究者

教育史研究者

# 近代日本が支配した植民地において作られた膨大な教科書は、戦後日本の義務教育教科書に大きな影響をあたえた!!

満洲における日本人教育は、文部省統制から離れた独自の方針のもとに行われた

## 刊行にあたって

磯田 一雄

かつて唐沢富太郎は「教科書が日本人を作った」と言った。近代日本人の形成における教育の役割の大きさはだれしも認めるところだが、その大きな部分は教科書にあったと言ってよい。

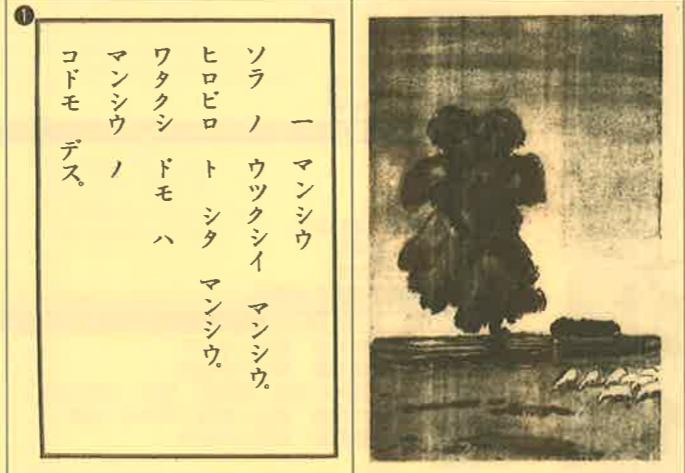
植民地教育はその対象となる民族の教育に大きな影響を与えたが、同時に植民地体験は日本人の教育にも有形・無形の反作用を及ぼした。植民地における日本人（内地人）の子どもたちの教育は、日本臣民を育成するという立場から、基本的には内地と同じ国定教科書を採用していたが、特に満洲の場合には、日本内地と全く同じ教育内容のままで取扱いに無理が生じ、現地の自然や文化を配慮した修正を必然的に必要とした。同時に文部省の統制が直接及ばない満洲では、実験的な試みが実施されやすい事情もあって、満洲独自の教科書・副読本が多数編纂された。これらは戦前のみならず社会科など戦後の内地の教育や教科書の改革にも影響を与えている。満洲の教科書は日本が満洲で行ったさまざまな制度的・社会的改革の実験の教育版なのである。また、満洲における日本の統治上の要求や、在満日本人の生活意識をも反映しており、並行して編纂された満洲の現地民族用の教科書とあいまって、満洲の文化や社会研究上の重要な第一次資料でもある。

在満日本人教育の実態を示すこれらの教科書・副読本・教師用指導書などを総合的・体系的に復刻した本書が、今後の教育史・文化史ないし社会史的研究に対し、汎く活用されることを願ってやまない。

## ■第1巻 満洲補充読本(第1期) [8冊収録]

『満洲補充読本 一の巻』(1935年版)

「満州國」の成立など、内外情勢の推移に伴い改定された第2期の補充読本。素朴に自然を謳うだけでなく、「満洲」に生きるもの自覚を促している。①



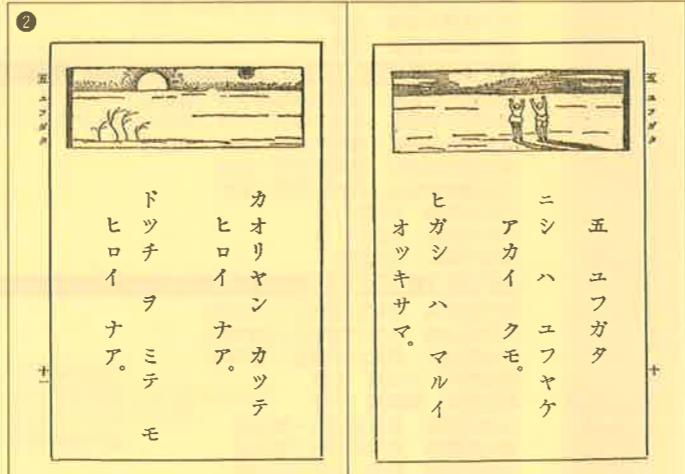
## ■第2巻 満洲補充読本(第2・3期) [13冊収録]

『満洲補充読本 一の巻』(1926年版)

在満日本人教育のために独自に編纂された国語副読本。「ヒロイナア」というリフレインが大陸の風景に対する率直な印象を物語っている。②

『満洲補充読本 二の巻』(1927年版)

中国の民話に材をとった「ろばとかさぎ」。アール・ヌーボー風の挿絵が配してある。③



## ■第3巻 大陸事情 [7冊収録]

『マンシウ 一』(1942年)

「大東亜建設に邁進すべき皇国民としての基礎的鍊成」をうたった「国民科大陸事情及満語」教科書の一つ。「五族協和」を象徴する民族衣装をまとった少女たちの中心は日本人少女。④

『マンシウ 一』(1942年)

日の丸と「満洲国旗」が並び称えられる。遠景にロシア正教の寺院が見える写真はハルピンの街路風景。⑤

『国民科大陸事情及満語教授要目』(1941年)

国民学校に改組されるに伴い新に設置された科目。その目的に「満洲及東亜ニ関スル事情ノ概要ヲ知ラシムルト共ニ……大陸ニ於ケル皇国民ノ使命ヲ自覚セシムル」とある。⑥



<table border="1"> <tr><td>日本</td><td>バンザイ</td><td>オトウサンハ、ケサ、ハル</td></tr> <tr><td>風ニ</td><td>ヒラヒラ</td><td>ビンニツキマシタ。マダ、ツメタイ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>風ガ吹イテヰ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>マス。ロシヤノ人オホイ。</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>コレカラ、ショウクワカウ</td></tr> <tr><td>ヲ見ニ</td><td></td><td>ヲ見ニ行キマス。</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>サヤウナラ。</td></tr> </table>	日本	バンザイ	オトウサンハ、ケサ、ハル	風ニ	ヒラヒラ	ビンニツキマシタ。マダ、ツメタイ			風ガ吹イテヰ			マス。ロシヤノ人オホイ。			コレカラ、ショウクワカウ	ヲ見ニ		ヲ見ニ行キマス。			サヤウナラ。	<table border="1"> <tr><td>ニツ</td><td>ナランデ、</td><td>オトウサンハ、ケサ、ハル</td></tr> <tr><td>朝日ヲ</td><td>ウケテ、</td><td>ビンニツキマシタ。マダ、ツメタイ</td></tr> <tr><td>日本ノ</td><td>ハタ、</td><td>風ガ吹イテヰ</td></tr> <tr><td>マンシウコク</td><td>ハタ、</td><td>マス。ロシヤノ人オホイ。</td></tr> <tr><td>バ</td><td></td><td>コレカラ、ショウクワカウ</td></tr> </table>	ニツ	ナランデ、	オトウサンハ、ケサ、ハル	朝日ヲ	ウケテ、	ビンニツキマシタ。マダ、ツメタイ	日本ノ	ハタ、	風ガ吹イテヰ	マンシウコク	ハタ、	マス。ロシヤノ人オホイ。	バ		コレカラ、ショウクワカウ
日本	バンザイ	オトウサンハ、ケサ、ハル																																			
風ニ	ヒラヒラ	ビンニツキマシタ。マダ、ツメタイ																																			
		風ガ吹イテヰ																																			
		マス。ロシヤノ人オホイ。																																			
		コレカラ、ショウクワカウ																																			
ヲ見ニ		ヲ見ニ行キマス。																																			
		サヤウナラ。																																			
ニツ	ナランデ、	オトウサンハ、ケサ、ハル																																			
朝日ヲ	ウケテ、	ビンニツキマシタ。マダ、ツメタイ																																			
日本ノ	ハタ、	風ガ吹イテヰ																																			
マンシウコク	ハタ、	マス。ロシヤノ人オホイ。																																			
バ		コレカラ、ショウクワカウ																																			

国民科大陸事情及満語教授要目

在満教務部

<table border="1"> <tr><td>一、国民科大陸事情及満語目的</td></tr> <tr><td>二、国民科大陸事情及満語教科書</td></tr> <tr><td>三、国民科大陸事情及満語教科書の注記</td></tr> <tr><td>(一) 依頼の範囲</td></tr> <tr><td>(二) 教科書の編成</td></tr> <tr><td>(三) 教科書の編成</td></tr> </table>	一、国民科大陸事情及満語目的	二、国民科大陸事情及満語教科書	三、国民科大陸事情及満語教科書の注記	(一) 依頼の範囲	(二) 教科書の編成	(三) 教科書の編成	<table border="1"> <tr><td>六十</td><td>六十一</td><td>六十二</td></tr> </table>	六十	六十一	六十二
一、国民科大陸事情及満語目的										
二、国民科大陸事情及満語教科書										
三、国民科大陸事情及満語教科書の注記										
(一) 依頼の範囲										
(二) 教科書の編成										
(三) 教科書の編成										
六十	六十一	六十二								

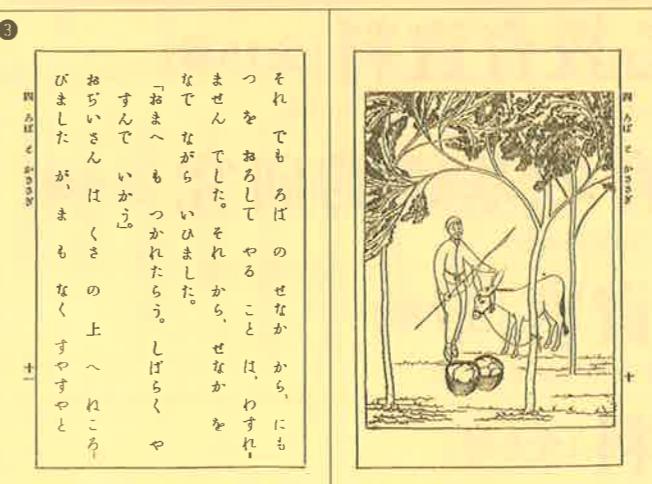
## ■第4巻 満洲地理・歴史 [11冊収録]

『我等の郷土』(1940年)

関東州内を記述した郷土読本。関東州庁、大連市役所、鉄本社等の写真を配し、訪問記ふうに各地の景物を紹介している。⑦

『皇国の姿 第六年学年』(1943年)

表紙。きわめてイデオロギー性の強い内容ながら、歴史と地理を相互連関のもとにおいて把握するという実験的意図をもって編纂されたユニークな統合教科書。⑧

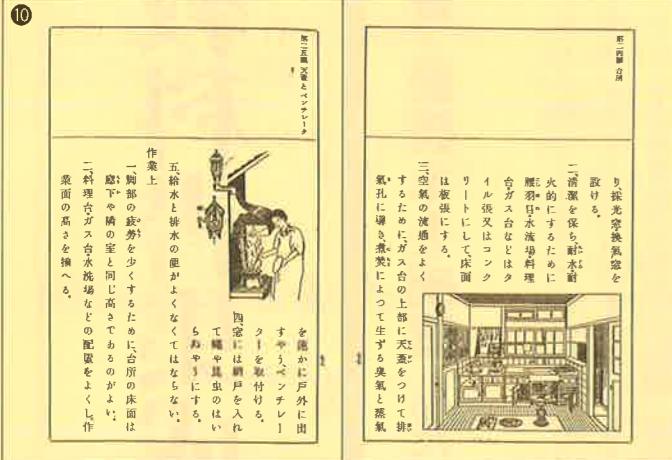
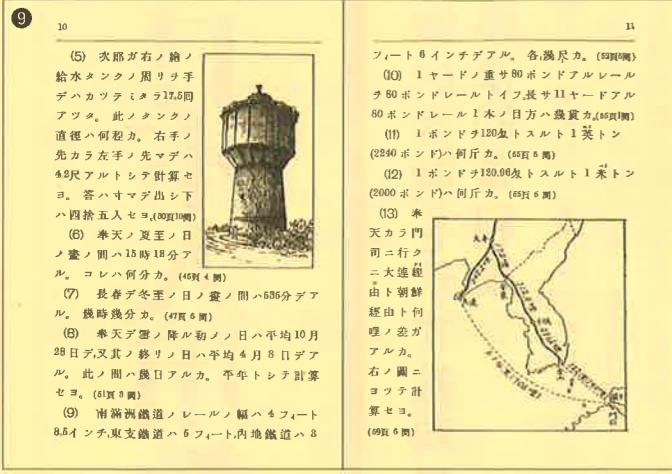


## ■第5巻 満洲算術・家事 [12冊収録]

『満洲補充教科書地理 算術の部 尋常小学第五学年用』(1921年)  
「算術の部」応用問題。円周率、60進法、単位換算などすべて身近な満洲の風物を例にあげている。<sup>9</sup>

### 『満洲家事学習書 上巻』(1932年)

在満日本人の生活水準は、一般に内地より高かった。図の台所にはガス台があり、衛生・耐火のためタイル貼りや換気換気装置の必要を説いている。<sup>10</sup>



## ■第6巻 満洲理科学習帖 [13冊収録]

『初等理科 第四学年』(1944年)  
日本内地と気候風土の異なる満洲では、国定理科教科書によらず独自の教科書が編纂された。書名は内地の国民学校と同名になったが、表紙に満洲特産の高粱と大豆があしらわれている。<sup>11</sup>



## ■第7巻 満洲唱歌集 [17冊収録]

### 『満洲唱歌集 尋常小学第一・二学年用』(1924年)

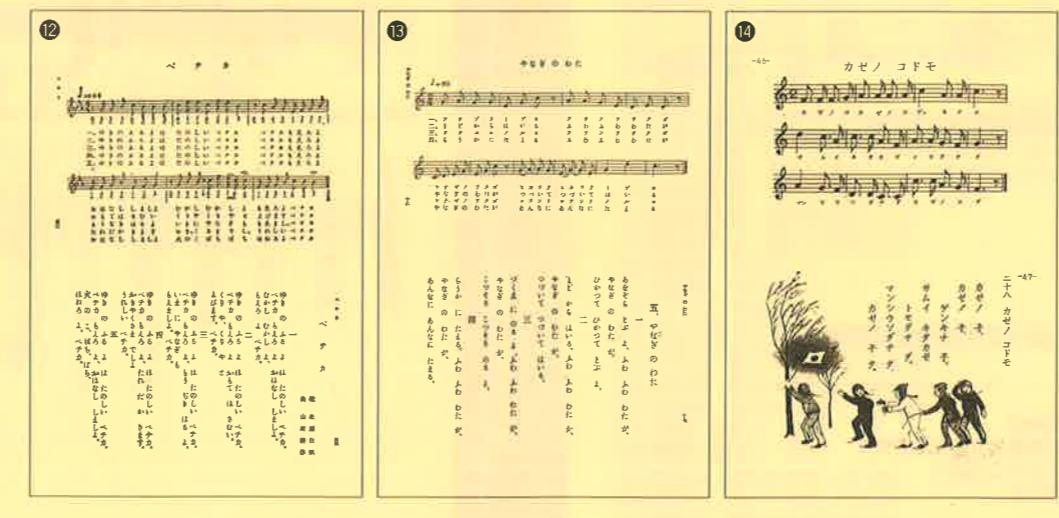
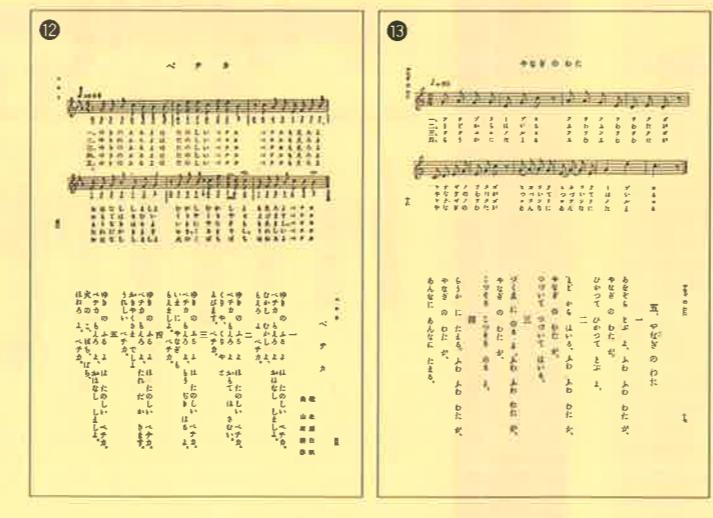
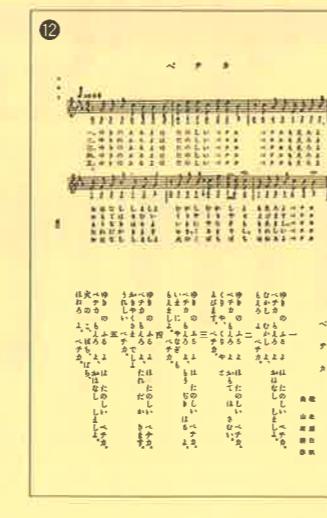
「ペチカ」：文部省唱歌とは異なる観点から編纂発行された満洲独自の唱歌集。後年ひろく愛唱された「まちばうけ」「ペチカ」は北原白秋・山田耕作への委嘱作品。<sup>12</sup>

### 『満洲唱歌集 尋常小学第二学年用』(1932年)

「やなぎのわた」：歌いやすさ、平易さを主眼に改訂された第二期の唱歌集。やや独自性がうすれ戦時色も顔を出しが、満洲に題材をとったものが多い。<sup>13</sup>

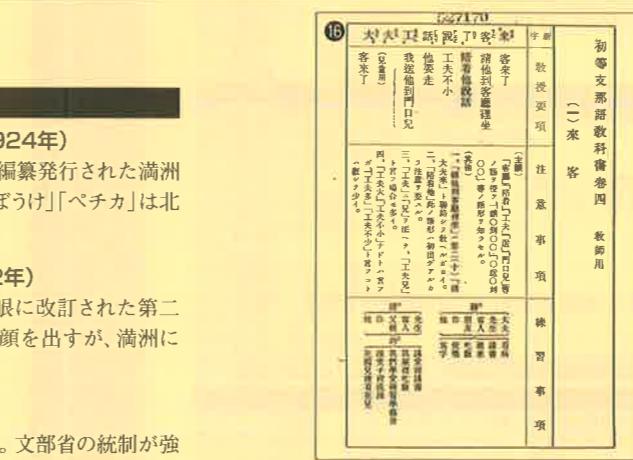
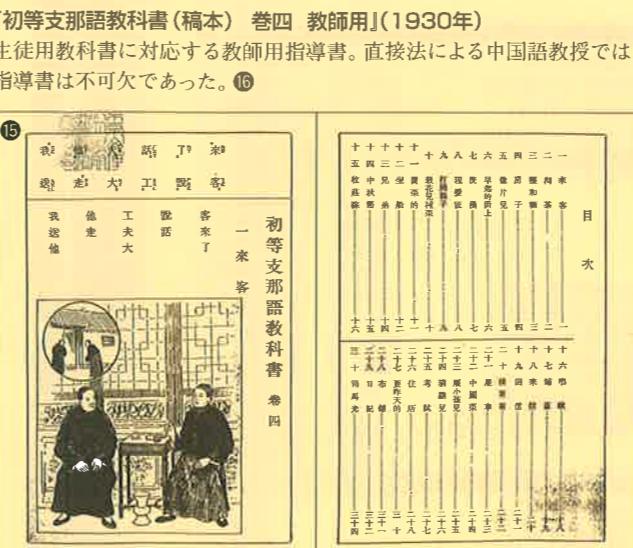
### 『ウタノホン 上』(1942年)

「カゼノコドモ」：国民学校期の音楽教科書。文部省の統制が強くなつて戦時下の色調が濃くなるものの、ここには「マンシウソダチダ カゼノ子ダ」と風土色が詠みこまれている。<sup>14</sup>



## ■第8巻 満洲支那語教科書 [26冊収録]

『初等支那語教科書(稿本) 卷四』(1930年)  
初めての在満日本人用中国語教科書。挿絵を中心とした対話法による課文、注音字母による音声記号など斬新な教授法を採用した。<sup>15</sup>



## ■第9巻 青年学校教科書 他 [12冊収録]

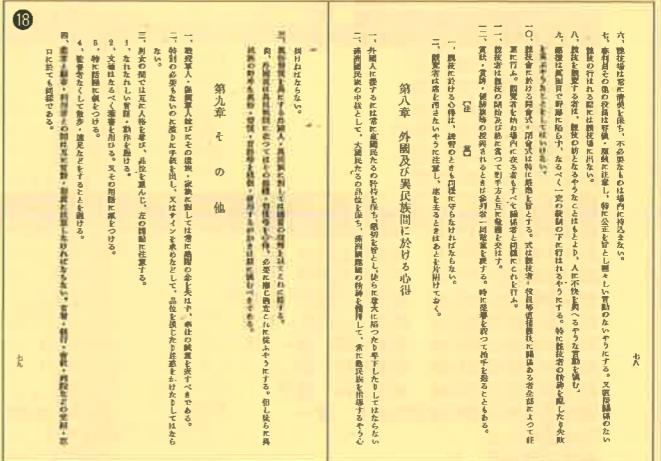
### 『青年学校暫定教科書修身及公民科 卷五』(1942年)

公立のほか満鉄・昭和製鋼・鉄道自警隊・義勇隊訓練所併設の青年学校教科書として発行された。大東亜の支配民族としての皇国民鍊成を最も強くしている。<sup>16</sup>



### 『在満国民礼法』(1941年)

学校における教授資料であるとともに、一般在満邦人の日常生活の規範として編纂された。「満洲國」の中核民族として「大国民たるの品位」を保ち、「異民族の野卑な風俗・習慣・言語等を模倣・使用」することを戒める文言が見える。<sup>17</sup>



## ■第10巻 教育関係法規・解題

### 『昭和16年編輯部要覽』

関東局・在満教務部教科書編輯部の発行。前身の南満州教育会編輯部・南満州教育会教科書編輯部・在満日本教育会教科書編輯部時代を含め、主要資料を第10巻に収録。<sup>18</sup>

